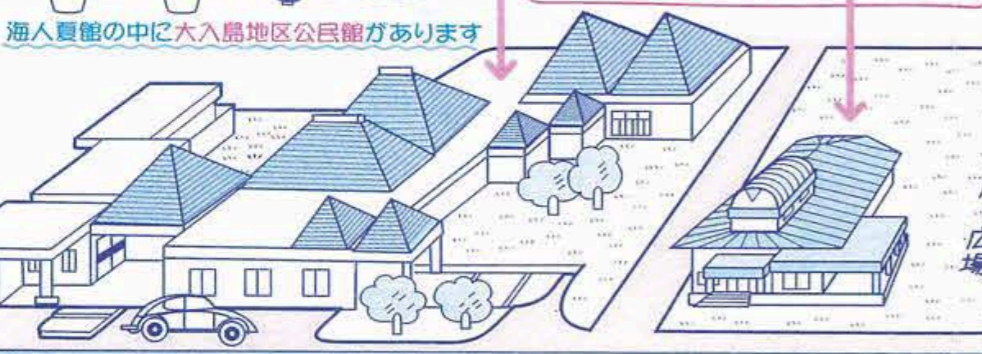


ぐるっとまわって17km サイクリングは約2時間です



お問い合わせは
海人夏館 ☎0972-23-1584
(第1, 第3水曜日と年末年始はお休みします)
食彩館 ☎0972-23-2535
(毎週水曜日と年末年始はお休みします)



団体宿泊・家族宿泊できます 海人夏館

ご宿泊料金(1泊2食)
(平成20年7月現在)

大人	4,500円
高校生	4,500円
中学生	3,500円
小学生	3,500円
3歳以上 6歳未満	2,500円

団体研修料金
(責任者1名につき10人以上の団体)

大学生	3,500円
高校生	3,000円
小中学生	2,500円

島でとれた旬の幸を召し上がれ 食彩館

営業時間 9:00~18:00
 TEL0972-23-2535
 ★定休日:毎週水曜日

“島の逸品”
販売コーナー

※要予約
郷土料理の体験
(ごまだし作り、
自分の釣った魚を干物に!!)

思いきり遊んでください!

みんなで遊べて泊まる広場があります。潮風と太陽がいっぱい。



神の井伝説

神武天皇が東征の途中、
 飲み水を求め日向泊の
 海岸にたどり着いた。けれど
 ここには谷も泉もなかった
 のです。そこで天皇が持て
 出た「折る石」を投げると、水が
 出た。そして清らかな水
 がこんこんと湧き出た。それ
 は、おの朝の舟出の際、浦へ
 は感謝をこめた焚火で航海
 の無事を祈ったと伝説です。
 海岸のすぐそばに、今でも
 真水が湧いています。

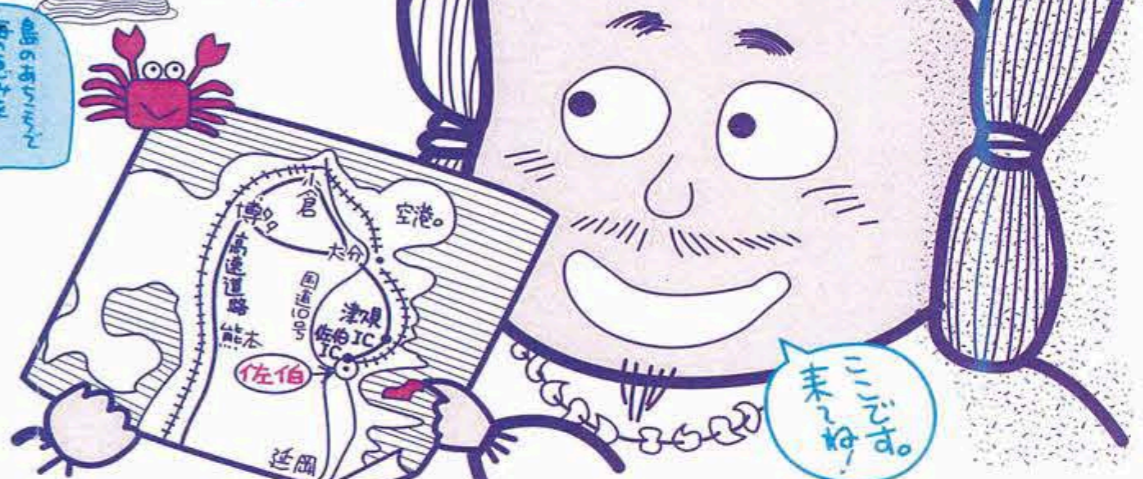
東島古墳(6世紀)

箱型式の石棺が
 58mの山の上にあります

展望台

展望台に登ると目の前に
 太平洋が広がります。
 天気の良い日は、四国の影が
 青くみえて、思えば懐か
 しくなってしまうほどの
 景色です。

大入島へようこそ!



育てる漁業がさかんで
 海のイカダはブリを、
 道路をの長い建物は
 ヒラメを養殖しています。

びょうたん形の島を
 ぐるっとまわって
 17キロのサイクリング
 だから、自転車が最適
 です。海や山に寄り道
 しなから、思いきり
 潮風と遊んで下さい。

島の集落を走る連絡船
 「あろし」と呼びます。
 大入島が浮く佐伯湾は
 波があだやかなので、
 「あろし」のどかな船旅も
 おすすめコース。

大入島観光フェリー
 佐伯港から8分
 石間(いほ)に着きます。

大入島観光フェリー料金表(片道)

人のみ	自転車	バイク		自動車	
		125未満	125以上	4mまで	5mまで
150円	300円	400円	500円	1,200円	1,600円

※レンタサイクル(3時間300円)完備・受付時間9時~17時(海人夏館・食彩館)

佐伯(港) - 大入島 定期船時刻表

大入島観光フェリー		荒吉丸		仁盛丸	
☎23-2880	☎22-2356	☎22-2356	港23-8447 自宅22-1097	携帯090-8295-6441	
(大入島発) 石間-佐伯港	片神-久保浦-守後-佐伯港	境内-日向泊-高松-佐伯港	荒網代-佐伯港	石間港-佐伯港	
(佐伯港発) 佐伯港-石間	佐伯港-守後-久保浦-片神	佐伯港-境内-日向泊-高松	佐伯港-荒網代	佐伯港-石間港	
石間港 佐伯港	境切港 佐伯港	荒網代港 佐伯港	石間港 佐伯港		
7:00	7:15	7:03	7:25	7:30	左回り
7:30	7:45	7:32	7:55	12:00	右回り
8:00	8:15	8:05	9:00	15:15	〃
8:30	8:45	9:12	10:00	17:30	〃
9:00	9:15	10:12	11:00		
10:00	10:15	11:12	12:30		
11:00	11:15	12:42	13:30		
12:00	12:15	13:42	14:30		
13:00	13:15	14:42	15:30		
14:00	14:15	15:42	16:30		
15:00	15:15	16:42	17:30		
16:00	16:15	17:42	18:30		
17:00	17:15				
17:30	17:45				
18:00	18:15				

夜間は当番船が出ます。
 港発 19:10 20:00

発行 佐伯市観光課
 (平成22年7月作成)

観光に関するお問い合わせ
 佐伯観光案内所 TEL 0972-23-3400
 (9:00~18:00) FAX 0972-23-3514